

令和元年度 地方創生推進交付金事業 実施結果

交付金の種類	事業名	事業概要・目的	対象経費	令和元年度 決算額(千円)			重要業績評価指標(KPI)					新庄村地方創生推進委員会での意見	
				事業費	交付金充当額	村単費額	指標	目標年月	目標値	実績値	達成状況		
1	推進	テレワーク人材育成事業	<p>平成27年度からの継続事業であり、若い女性や子育て世代の女性のICTスキルを育て、東京の企業と連携してテレワーク就労できる体制を構築することで、転出の抑制と、首都圏などからシングルマザーの移住を促進し、人口減少を食い止め、出生数の向上を図る。</p> <p>こうした仕組みを整えつつ、将来的には、首都圏等からのUIJターンを促し、ソフト技術等を活かして田舎で働きたいIT技術者等の受け入れを行うことにより、地域内のIT技術者を増やし、高度なプログラム開発の仕事への対応強化や津山市との連携によるニアショア拠点化を図る。</p>	①人材育成研修費	4,245	2,122	2,123	新規就業者数(テレワーカー登録者数)	R2.3	5人	6人	達成	研修によるテレワーカーのスキルアップ等により、テレワーカーの収入増を図ってもらいたい。
				②テレワークコーディネーター人件費	5,413	2,706	2,707						
				③コワーキングスペース管理委託費	1,500	500	1,000						
				④仕事獲得営業活動費	2,438	1,172	1,266						
2	推進	真庭版DMO推進体制支援事業	真庭観光局への負担金	3,800	924	2,876	観光入込客数	R2.3	174千人	108千人	未達成	観光に関する情報は、DMOとは別に、村独自でも発信を強化した方がよい。	
3	推進	古民家宿泊施設運営・移住促進事業	<p>観光、ビジネス面での宿泊機能の強化を図ることを目的に整備した宿泊施設の運営を通じて、交流人口の増加を目指す。また、移住雑誌や新聞などのメディア媒体と連携して広報PRを行うことでさらなる交流人口の増加を目指すとともに、移住体験ツアーを実施して実際に新庄村を訪問してもらい、村の良さを感じてもらうことで、将来の移住人口の増加を図る。</p>	①古民家宿泊施設の運営経費	5,851	2,925	2,926	①古民家宿泊施設の宿泊者数	R2.3	240人	159人	未達成	特になし
				②PR強化経費	8,244	4,122	4,122	②古民家宿泊施設の宿泊者のうち実際に移住した人数	R2.3	2人	0人	未達成	
				③移住体験ツアー開催経費	0	0	0						